

# 公益社団法人日野町シルバー人材センター

## 令和7年度 事業報告書

### 受注の微増、補助金の増額と事務費等の収入増加により

### 収支プラスで安定した運営

#### 1. 概要

令和7年度は、会員の拡大と安全就業、制度改定への対応を目標としてきた。会員の増加は317人から343人と26人の増加となった。プラチナ会員から本会員へ移行するケースもあるので、今後、プラチナ会員拡大方針も推進していく。

安全就業については、賠償事故は4件発生し昨年より2件増加、傷害事故は2件発生し昨年より2件増加となった。熱中症により入院するという事象が生じ、猛暑対策の不手際を反省することとなった。

インボイス、フリーランス法への対応については、制度内容の掌握と必要な事務改善に努めた。制度の変更による事務量・費用の増加および消費税負担の増加への対策として、補助金の増額と事務費の値上げによる収益の増加を図った。

請負・派遣の業績は155,637千円と昨年度と比べて4,849千円(3.22%)と、伸びはわずかにとどまった。近年の猛暑の影響で夏季の作業時間の制限と、シルバー会員数の伸び悩み、高齢化により、受注に応じきれない状況が続いている。

請負は、前年度に比べてマイナス873千円で派遣は5,722千円の増加となった。請負から派遣へと契約を切り替えしたケースもあったことで、請負減少要因の一部となった。

収支均衡した健全運営ができるように事務費の値上げによる収益の増加対策や補助金の増額依頼を行った結果、収支はプラスとなった。

また、円滑な運営ができるように職員の増員対策については、常に求人をかけているが、適切な人材の確保に至っていない。窮屈な体制は依然改善できていない。

#### 公益目的事業の実施状況

##### 令和7年度の事業実績と会員の状況

請負・派遣の業績は155,637千円と昨年度に比べて4,849千円、3.22%と伸びは僅かにとどまった。請負は105,721千円で前年度に比べてマイナス873千円、派遣は49,916千円で5,722千円の増加となった。

令和6年度末は317人であったが令和7年度末には343人と26人の増加となった。新規入会者は40人、退会者は14人で、退会理由として高齢に伴う体力の低下・体調不良である。

令和7年度末 343人(前年度比+26人)

内訳 男性 216人(前年度比+7人) 女性127人(前年度比+19人)

#### 会員の推移

年度	会員数	内訳	増減
5年度	302人	男性203人 女性 99人	
6年度	317人 (前年度比+15人)	男性209人 女性108人	男性+6人 女性+9人
7年度	343人 (前年度比+26人)	男性216人 女性127人	男性+7人 女性+19人

#### 1. 高齢者に対する雇用を伴わない臨時的かつ短期的又は軽易な業務に係る就業機会の確保及び提供事業

##### (1) 受託事業

請負事業は契約金額105,721千円(前年度比-873千円)と前年より減少しているが、請負から派遣へと契約を移行したケースもあり、請負の減少要因の一部となった。個人や公共団体からの受注は減少していないが、企業の草刈等の大掛かりな作業に関しては、作業人員不足と夏季の猛暑もあり、全てが受注しきれないこともあり、減少した。

##### 令和7年度請負契約金額の内訳・構成比

公共 22,426千円 (21.2%)

企業 58,840千円 (55.7%)

個人 24,455千円 (23.1%)

#### 最近の受注金額の推移

(千円)

年度	請負	増減
5年度	109,440	5,319
6年度	106,594	-2,846
7年度	105,721	-873

##### (2) 安全・適正就業対策

令和7年度の事故は、6件あり、昨年度より増加している。しかし、作業前に注意喚起に努めても、事故を0にすることは大変難しい。安全教育と一層現場での指示をさらに徹底するように努める。

事故発生件数 6件

内訳 傷害事故 2件(内、重篤事故 1件) 損害賠償事故 4件

最近の事故発生件数 (件)

年度	傷害(労災)	損害賠償	合計
5年度	1	3	4
6年度	1	3	4
7年度	2	4	6

令和7年度の事故の内容

事故の種別	発生日	業務内容	事故内容	損害
傷害事故	7月	看板撤去作業	熱中症	熱中症
損害事故	8月	除草作業	破損	電柵への傷
損害事故	9月	トイレ清掃	破損	カバーの破損
傷害事故	9月	除草作業	裂傷	左前腕裂傷
損害事故	9月	除草作業	破裂	タイヤ破損
損害事故	9月	除草作業	切断	ケーブルの切断

安全パトロール

実施日	内容	場所
令和7年5月	除草作業・生垣刈込	鎌掛・猫田地先
令和8年2月	伐採	増田地先
令和7年9月	安全パトロール(滋賀県連合会主催)	竜王町 SC

安全講習会

実施日	内容	備考
令和7年11月	刈払機取扱作業安全衛生教育	職員1名、会員2名受講

(3) 普及啓発事業

会員増加のため、講習会の開催と会員募集のチラシ等を配布した。

発行月	内容	広報名	備考
7月		事務局だより	会員配布
令和8年3月	会報	シルバーひの	新聞折込
5月、10月、1月	会員募集		新聞折込

(4) 就業開拓提供事業

就業状況

請負に関しては、会員不足、猛暑、請負から派遣に契約移行等を要因とし、契約件数・金額・就業人員も減少している。増加させるには、需要がありながら対応できていない剪定・伐採・除草作業のできる会員の入会促進が欠かせない。

最近の受注件数

年度	受注件数(件)	就業延人員(人)
5年度	2,241	18,359
6年度	2,059	16,965
7年度	1,951	15,841

(5) 福祉関連事業

高齢者世帯への屋内外清掃、修繕等を対応した。

屋内清掃	屋外清掃	修繕作業	買い物サービス
5件	11件	4件	5件

(6) 企画提案事業

実施なし

2. 高齢者に対し雇用を伴う職業紹介事業又は労働派遣事業による就業機会の確保及び提供事業

(1) 職業紹介事業

求人受理件数0件 求職受理件数0件

(2) 労働者派遣事業

派遣事業は、一層企業からの要請が強くなり、会員の不足とマッチングの難しさから、応じきれない状況が続いている。また、請負から派遣契約への移行による金額は増加した。

派遣契約 49,916千円 前年度比 +5,722千円

最近の受注金額の推移 (千円)

年度	派遣	増減
5年度	42,167	4,913
6年度	44,193	2,026
7年度	49,916	5,722

3. 高齢者に対する就業のための知識及び技能の付与のための講習事業

(1) 高齢者の雇用を伴わない就業のための各種講習会の開催

実施月	内容	場所	参加者(一般参加者含む)
6月	グラウンドゴルフ大会	大谷公園	73名
	パン教室	日野公民館	12名
	ゴルフコンペ	近江ヒルズ	22名
7月	フラワーアレンジメント教室	日野公民館	9名
11月	剪定講習会	日野中学校	8名
	グラウンドゴルフ大会	大谷公園	58名
	豚まん作り教室	日野公民館	10名
12月	寄せ植え講習会	日野公民館	27名
令和8年2月	筆ペン教室	日野町 SC	10名
	フラワーアレンジメント教室	日野公民館	10名
	PP バンドバック作り教室	日野公民館	9名

4. その他高齢者の就業に関し必要な事業 (体験講座、ボランティア事業)

(1) ボランティア事業

実施月	内容	場所	備考
4月	交通立ち番(2日間)	日野小学校付近	会員・職員
10月	シルバー環境美化活動	日野町役場周辺 わたむきホール虹 ひばり野公園	会員71名 職員 4名

## 5. 運営体制の充実を図るための取り組み

### (1) 組織の充実・強化

理事会を定期的開催し、運営の詳細な実情を理事に伝え、理解を得た。  
安全就業、会員拡大、就業開拓の各委員会を設置している。  
また、地区班長を選任し、運営の協力体制を築いている。

### (2) 外部理事・監事の選任

外部理事に日野町役場のシルバー人材センター事業担当課の課長、外部監事に行政の要職経験者を選任しており、外部からの意見を取り入れ、より開かれた事業運営を行った。

### (3) 役職員への研修

公益事業関連資料やシルバー人材センター事業関連資料の共有を行い、より研鑽を深めた。

### (4) 公益通報制度の運用

センターに公益通報制度を導入し、その通報先をセンター事務局長および公益社団法人滋賀県シルバー人材センター連合会とすることで通報が行いやすい制度として運用をした。

会議・研修・イベント等(滋賀県 SC 連合会主催)「別表①」参照

運営会議(総会・監事監査・理事会・委員会等)「別表②」

交通安全講習「別表③」